

表1 リウマチ対策の歩み

年 月	事 項
昭和 32 4	日本リウマチ協会設立
35 5	日本リウマチ友の会設立
37 5	日本リウマチ学会 日本リウマチ協会より分離独立
45 9	社団法人日本リウマチ友の会 認可
49 4	国立相模原病院がリウマチ・アレルギーの基幹施設に指定
50 7	リウマチ教育研修会開催 (日本リウマチ協会)
61 2	リウマチ登録医制度制定 (日本リウマチ学会)
61 3	認定リウマチ医施行 (日本整形外科学会)
62 11	財団法人日本リウマチ財団 認可 リウマチ登録医制度 日本リウマチ学会より財団へ移管
63 12	認定医制度規則指導医施行 (日本リウマチ学会)
平成 元 1	認定医制度規則学会認定医施行 (日本リウマチ学会)
元 6	6月をリウマチ月間と制定 (日本リウマチ財団)
4 4	リウマチのリハビリテーション推進事業実施
8 9	医療法施行令改正により 医療機関における診療科名に「リウマチ科」を追加
9 1	難病患者等福祉施策推進事業を在宅患者に実施

表2 リウマチ研究の歩み

年月	事項
昭和 47 4	厚生省特定疾患調査研究事業にベーチェット病、全身性エリテマトーデス サルコイドーシスが指定
48 4	厚生省特定疾患調査研究事業に悪性関節リウマチ、強皮症、皮膚筋炎、 大動脈炎症候群が追加
63 4	「慢性関節リウマチの実態に関する調査研究（厚生省厚生科学研究費補助金）」の実施
平成 2 4	厚生省厚生科学研究費補助金「リウマチ調査研究事業」実施
8 4	厚生省厚生科学研究費補助金「長期慢性疾患総合研究事業（リウマチ班）」の実施
8 4	「保健医療分野における基礎研究推進事業 （医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構）」の実施

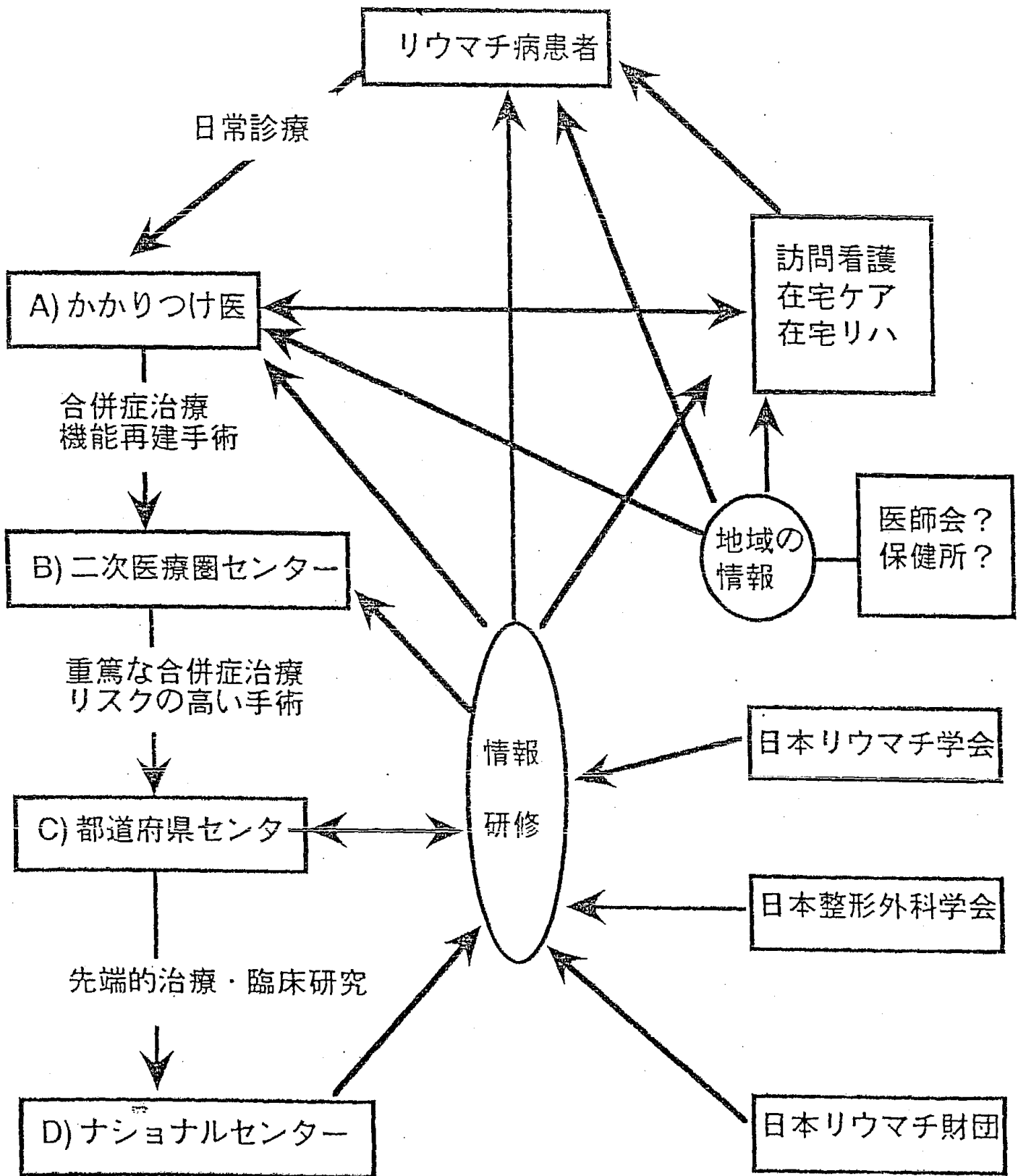
表3 特定疾患治療研究事業(リウマチ性疾患)の歩み

年月	事項
昭和 47 4	厚生省特定疾患治療研究事業にベーチェット病、全身性エリテマトーデスが指定
49 10	厚生省特定疾患治療研究事業にサルコイドーシス、強皮症、皮膚筋炎 及び多発性筋炎が追加
50 10	厚生省特定疾患治療研究事業に結節性動脈周囲炎、大動脈炎症候群が追加
52 10	厚生省特定疾患治療研究事業に悪性関節リウマチが追加
54 10	厚生省特定疾患治療研究事業にアミロイドーシスが追加
59 1	厚生省特定疾患治療研究事業にウェゲナー肉芽腫症が追加
平成 5 1	厚生省特定疾患治療研究事業に混合性結合組織病が追加
6 1	厚生省特定疾患治療研究事業に原発性免疫不全症候群が追加

公衆衛生審議会成人病難病対策部会リウマチ対策専門委員会 名簿

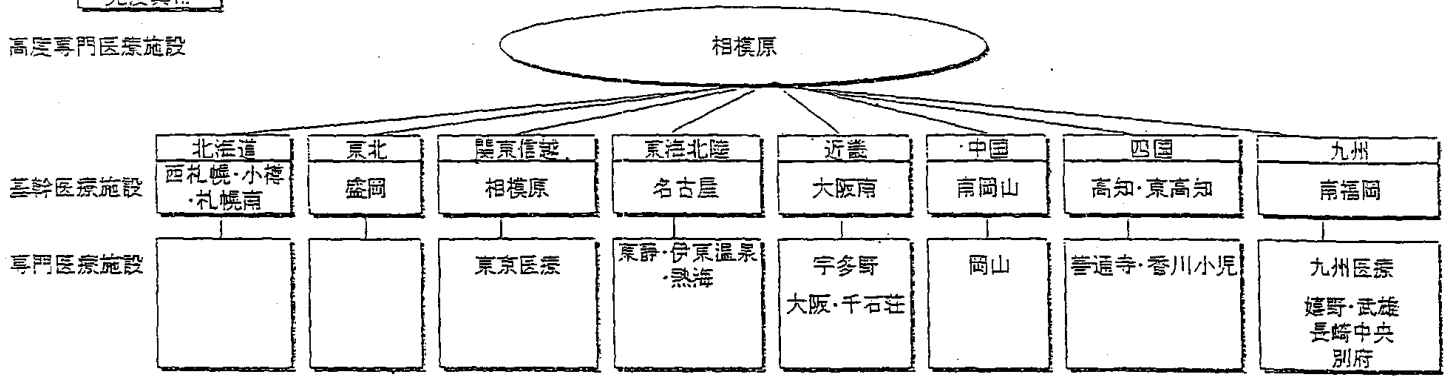
- 越 智 隆 弘 大阪大学医学部教授
- 小 池 麒一郎 (社) 日本医師会常任理事
- 古 野 純 典 九州大学医学部教授
- 杉 原 素 子 国際医療福祉大学教授
- 西 岡 久寿樹 聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター教授
- 垣 生 園 子 東海大学医学部教授
- 松 本 博 志 東京大学大学院工学系教授
- 村 澤 章 新潟県瀬波病院リウマチセンター副院長
- 八 木 範 彦 国立加古川病院理学療法士長
- 山 田 昭 夫 国立相模原病院内科医長
- 山 本 一 彦 東京大学大学院医学系教授
- 吉 田 雅 子 (社) 日本リウマチ友の会理事長

○印は委員長



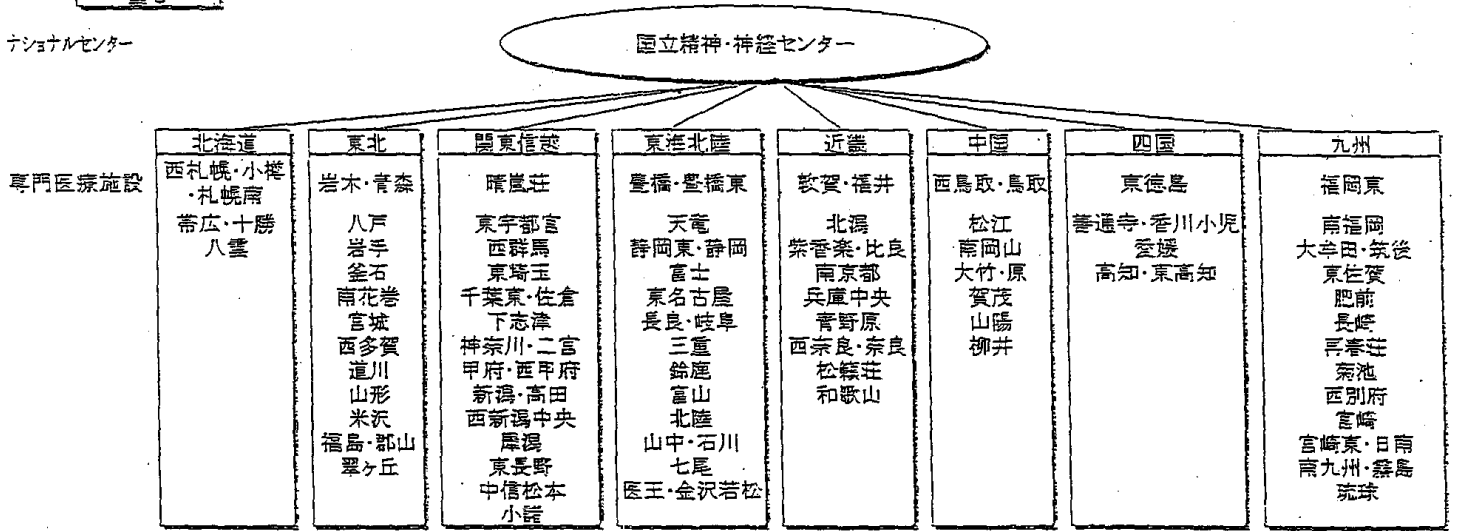
完治異常

高度専門医療施設



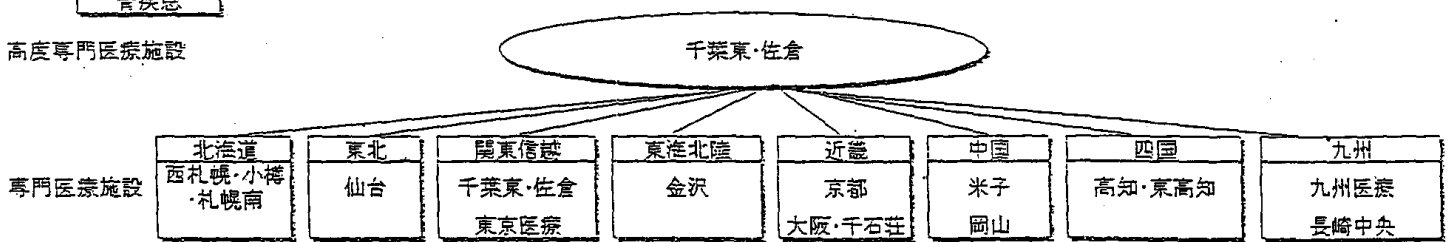
重心

ナショナルセンター



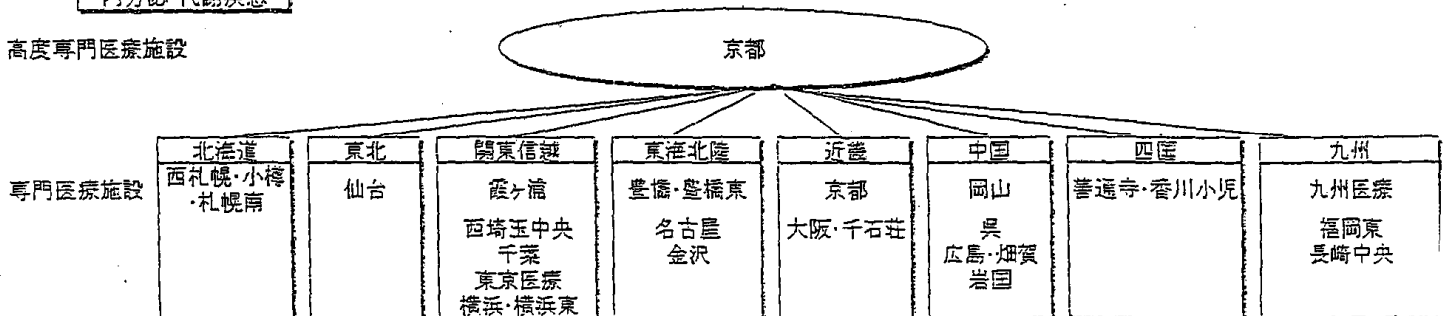
腎疾患

高度専門医療施設



内分泌・代謝疾患

高度専門医療施設



厚生科学研究

医薬品機構研究

1990 ~92	総括 (宮本)	病因 (粕川)	病態 (越智)	早期RA (西岡)	内科治療 (橋本)	外科治療 (広畑)	QOL (水島)
-------------	------------	------------	------------	--------------	--------------	--------------	-------------

1993 ~95	総括 (工藤)	病因 (粕川)	病態 (越智)	疫学 (西岡)	治療とQOL(長屋)			
					内科 (安倍)	外科 (居村)	QOL (橋本)	集学 (長屋)

1996	総括 (越智)	病因 炎症・免疫 (西岡)	病態 骨・関節破壊 (越智)	疫学・トータルマネジメント(居村)	
				総合治療 (柏崎)	疫学・地域ケア (居村)

骨髄病態
(越智)

1997	総括 (越智)	病因 炎症・免疫 (西岡)	病態 骨・関節破壊 (越智)	総合治療 (柏崎→市川)	疫学・地域ケア (居村)
------	------------	---------------------	----------------------	-----------------	-----------------

骨髄病態
(越智)

厚生科学研究

医薬品機構研究

1998	企画・評価 (工藤)	免疫難病 (山本)	病因解明 (西岡)	骨・関節 破壊機序 (中村)	早期 治療指針 (市川)	疫学・ 進行防止 (西林)
------	---------------	--------------	--------------	----------------------	--------------------	---------------------

骨髓病態
(越智)

1999	企画・評価 (工藤)	免疫難病 (山本)	病因解明 (西岡)	骨・関節 破壊機序 (中村)	早期 治療指針 (市川)	集学的 医療体制 (西林)
------	---------------	--------------	--------------	----------------------	--------------------	---------------------

骨髓病態
(越智)

2000	疾患克服 (西岡)	骨・関節 破壊機序 (中村)	早期 治療指針 (市川)	集学的 医療体制 (西林)	EBM エビデンス (越智)
------	--------------	----------------------	--------------------	---------------------	----------------------

骨髓病態
(越智)

2001	疾患克服 (西岡)	早期 治療指針 (市川)	集学的 医療体制 (西林)	EBM エビデンス (越智)	合併症 早期診断 (江口)	治療反応性 規定因子 (竹内)	難治性 病態 (宮坂)
------	--------------	--------------------	---------------------	----------------------	---------------------	-----------------------	-------------------

厚生科学研究

2002	免疫抑制 治療法 (山本)	シグナル 異常 (田中)	合併症 治療 (橋本)	難治性 診断・治療 (三森)
------	---------------------	--------------------	-------------------	----------------------

先進的 治療 (西岡)	難治性 病態 (宮坂)	治療 反応性 (竹内)	合併症 早期診断 (江口)
-------------------	-------------------	-------------------	---------------------

リウマチの 骨粗鬆症 (越智)	変形性 関節症 (守屋)	上肢・脊推 手術治療 (米延)	リウマチ 受療病態 (吉田)	EBM ガイドライン (越智)
-----------------------	--------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------

2003	免疫制 治療法 (山本)	シグナル 異常 (田中)	合併症 治療 (橋本)	難治性 診断・治療 (三森)
------	--------------------	--------------------	-------------------	----------------------

先進的 治療 (西岡)	難治性 病態 (宮坂)	治療 反応性 (竹内)	合併症 早期診断 (江口)	内科的 治療 (富間)
-------------------	-------------------	-------------------	---------------------	-------------------

リウマチの 骨粗鬆症 (越智)	変形性 関節症 (守屋)	上肢・脊推 手術治療 (米延)	リウマチ 受療病態 (吉田)	EBM ガイドライン (越智)
-----------------------	--------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------

2004	免疫制 治療法 (山本)	シグナル 異常 (田中)	合併症 治療 (橋本)	難治性 診断・治療 (三森)
------	--------------------	--------------------	-------------------	----------------------

先進的 治療 (西岡)	難治性 病態 (宮坂)	治療 反応性 (竹内)	合併症 早期診断 (江口)	内科的 治療 (富間)
-------------------	-------------------	-------------------	---------------------	-------------------

リウマチの 骨粗鬆症 (越智)	変形性 関節症 (守屋)	脊推 手術治療 (米延)	リウマチ 受療病態 (吉田)	上肢 手術治療 (三浪)
-----------------------	--------------------	--------------------	----------------------	--------------------

平成16年度免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業採択課題一覧

(単位:千円)

NO.	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	交付予定額
1	江口 勝美	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	教授	関節リウマチの早期診断法の確立及び臨床経過の予測に関する研究	30,000
2	白川 太郎	京都大学大学院医学研究科	教授	地域集団でのコホート研究による便中細菌診断妥当性の研究	13,000
3	竹内 勤	埼玉医科大学総合医療センター	教授	リウマチ・アレルギー疾患の治療反応性予測因子の確立及びテラーメイド治療法の確立に関する研究	30,000
4	近藤 直実	岐阜大学大学院医学研究科	教授	アレルギー疾患の治療反応性予測因子の確立及びテラーメイド治療法の確立に関する研究	24,000
5	宮坂 信之	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	教授	関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究	30,000
6	三浪 明男	北海道大学大学院医学研究科	教授	関節リウマチ上肢人工関節開発に関する研究	24,000
7	一ノ瀬 正和	和歌山県立医科大学医学部	教授	気道過敏性の簡便な診断法開発とその応用による喘息管理向上に関する研究	12,000
8	岩本 逸夫	千葉大学大学院医学研究院	助教授	上気道及び下気道アレルギーの臓器過敏性における臓器特異的免疫基盤の解明と早期治療法の開発	13,000
9	岡本 美孝	千葉大学大学院医学研究院	教授	小児アレルギー性鼻炎の成人への移行を阻止するための治療法の確立に関する研究	24,000
10	赤澤 晃	国立成育医療センター	医長	気管支喘息の有病率・罹患率およびQOLに関する全年齢階級別全国調査に関する研究	34,800
11	福田 健	獨協医科大学内科学	教授	気管支喘息の慢性化・難治化の予防を目指す、早期介入療法のための早期診断法の確立に関する研究	24,000
12	森川 昭廣	群馬大学大学院医学系研究科	教授	免疫アレルギー疾患に係わる胎内・胎外因子の同定に関する研究	16,000
13	海老澤 元宏	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	部長	食物等によるアナフィラキシー反応の原因物質(アレルゲン)の確定、予防・予知法の確立に関する研究	28,000
14	河野 陽一	千葉大学大学院医学研究院	教授	アトピー性皮膚炎等の有病率調査法の確立および有病率(発症率)低下・症状悪化防止対策における生活環境整備に関する研究	26,000
15	安枝 浩	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	室長	スギ花粉・ダニ由来のアレルゲンの分析と診断・治療への応用に関する研究	24,000
16	西岡 清	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	教授	重症アトピー性皮膚炎の難治化機序を踏えた治療法の確立に関する研究	16,000
17	森 晶夫	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	部長	気管支喘息の難治化機序の解明と予防・治療法の開発に関する研究	24,000
18	秋山 一男	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	センター長	免疫アレルギー疾患予防・治療研究に係る企画及び評価に関する研究	29,630
19	大久保 公裕	日本医科大学耳鼻咽喉科	助教授	花粉症のQOLからみた各種治療法評価と新しい治療法開発の基礎的研究	30,000
20	小川 秀興	順天堂大学医学部	学長	皮膚・気道・鼻粘膜局所におけるresidential cellによる生体防御機構のアレルギー疾患における役割の解析	27,000
21	清野 宏	東京大学医科学研究所	教授	アレルギーにおける粘膜免疫を基点とした全身・皮膚免疫クロスネットワークシステムの解明と予防への応用に向けた基礎研究	22,000
22	玉置 邦彦	東京大学大学院医学研究科	教授	皮膚アレルギー炎症発症と治療におけるサイトカイン・ケモカインとその受容体に関する研究	18,000
23	玉井 克人	大阪大学大学院医学系研究科	助教授	重症アトピー性皮膚炎に対する核酸医薬を用いた新規治療法の開発	20,000
24	古江 増隆	九州大学大学院医学研究院	教授	アトピー性皮膚炎の既存治療法のEBMによる評価と有用な治療法の普及	30,000
25	出原 賢治	佐賀大学医学部	教授	アレルギー疾患の遺伝要因と環境要因の相互作用に関する研究	15,000
26	大田 健	帝京大学医学部	教授	アレルギー疾患の発症及び悪化に影響する因子の解析	21,000
27	越智 隆弘	独立行政法人国立病院機構相模原病院	院長	関節リウマチ・骨粗鬆症患者の疫学、病態解明と治療法開発に関する研究	88,860
28	吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学予防医学教室	教授	関節リウマチの疫学、患者の受療動態に関する研究	17,000
29	當間 重人	独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター	部長	関節リウマチにおける内科的治療の検証に関する研究	11,000
30	西岡 久寿樹	聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター	センター長	関節リウマチの先端的治療に関する研究	88,860
31	守屋 秀繁	千葉大学大学院医学研究科	教授	変形性膝関節症の生活機能維持・再建に関する研究	44,340
32	米延 策雄	独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター	副院長	関節リウマチの頸椎・上肢機能再建に関する研究	23,000
33	田中 良哉	産業医科大学医学部	教授	免疫難病のシグナル異常と病態解明・治療応用に関する研究	21,000
34	三森 経世	京都大学大学院医学研究科	教授	全身性自己免疫疾患における難治性病態の診断と治療法に関する研究	22,000
35	橋本 博史	順天堂大学医学部	教授	免疫疾患の合併症とその治療法に関する研究	21,000
36	山本 一彦	東京大学大学院医学系研究科	教授	免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究	36,000

平成15年度免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業採択課題一覧

(単位:千円)

NO.	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	交付予定額
1	福田 健	獨協医科大学内科学	教授	気管支喘息の慢性化・難治化の予防を目指す、早期介入療法のための早期診断法の確立に関する研究	20,000
2	森川 昭廣	群馬大学医学部	教授	免疫アレルギー疾患に係わる胎内・胎外因子の同定に関する研究	20,000
3	海老澤 元宏	国立相模原病院臨床研究センター	部長	食物等によるアナフィラキシー反応の原因物質(アレレルゲン)の確定、予防・予知法の確立に関する研究	20,000
4	河野 陽一	千葉大学大学院医学研究院	教授	アトピー性皮膚炎等の有症率調査法の確立および有症率(発症率)低下・症状悪化防止対策における生活環境整備に関する研究	20,000
5	安枝 浩	国立相模原病院臨床研究センター	室長	スギ花粉・ダニ由来のアレルゲンの分析と診断・治療への応用に関する研究	20,000
6	西岡 清	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科	教授	重症アトピー性皮膚炎の難治化機序を踏えた治療法の確立に関する研究	20,000
7	森 晶夫	国立相模原病院臨床研究センター	部長	気管支喘息の難治化機序の解明と予防・医療法の開発に関する研究	20,000
8	秋山 一男	国立相模原病院臨床研究センター	センター長	免疫アレルギー疾患予防・治療研究に係る企画及び評価に関する研究	20,630
9	大久保 公裕	日本医科大学耳鼻咽喉科	助教授	花粉症のQOLからみた各種治療法評価と新しい治療法開発の基礎的研究	55,000
10	小川 秀興	順天堂大学医学部	学長	皮膚・気道・鼻粘膜局所におけるresidential cellによる生体防御機構のアレルギー疾患における役割の解析	27,000
11	清野 宏	東京大学医学研究所	教授	アレルギーにおける粘膜免疫を基点とした全身・皮膚免疫クロスネットワークシステムの解明と予防への応用に向けた基礎研究	25,000
12	玉置 邦彦	東京大学大学院医学研究科	教授	皮膚アレルギー炎症発症と治療におけるサイトカイン・ケモカインとその受容体に関する研究	18,000
13	佐山 浩二	愛媛大学医学部	助教授	表皮自然免疫機構の解明とその皮膚アレルギー治療への応用	17,000
14	玉井 克人	大阪大学大学院医学系研究科	助教授	重症アトピー性皮膚炎に対する核酸医薬を用いた新規治療法の開発	20,000
15	古江 増隆	九州大学大学院医学研究院	教授	アトピー性皮膚炎の既存治療法のEBMによる評価と有用な治療法の普及	27,000
16	出原 賢治	佐賀大学医学部	教授	アレルギー疾患の遺伝要因と環境要因の相互作用に関する研究	17,000
17	大田 健	帝京大学医学部	教授	アレルギー疾患の発症及び悪化に影響する因子の解析	24,000
18	越智 隆弘	国立相模原病院	院長	関節リウマチ・骨粗鬆症患者の疫学、病態解明と治療法開発に関する研究	84,144
19	吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学予防医学教室	教授	関節リウマチの疫学、患者の受療動態に関する研究	19,000
20	當間 重人	国立相模原病院臨床研究センター	部長	関節リウマチにおける内科的治療の検証に関する研究	13,000
21	西岡 久寿樹	聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター	センター長	関節リウマチの先端的治療に関する研究	88,168
22	守屋 秀繁	千葉大学大学院医学研究科	教授	変形性膝関節症の生活機能維持・再建に関する研究	52,800
23	米延 策雄	国立大阪南病院	副院長	関節リウマチの頸椎・上肢機能再建に関する研究	23,000
24	田中 良哉	産業医科大学医学部	教授	免疫難病のシグナル異常と病態解明・治療応用に関する研究	21,000
25	三森 経世	京都大学大学院医学研究科	教授	全身性自己免疫疾患における難治性病態の診断と治療法に関する研究	22,000
26	橋本 博史	順天堂大学医学部	教授	免疫疾患の合併症とその治療法に関する研究	21,000
27	山本 一彦	東京大学大学院医学系研究科	教授	免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究	30,000
28	岩本 逸夫	千葉大学大学院医学研究院	助教授	重症喘息の決定因子の同定とそれに基づく新規治療法の開発	13,000
29	鈴木 五男	東邦大学大橋病院	助教授	アレルギー疾患を抑制する新規天然薬物の開発に関する研究	12,000
30	宮坂 信之	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究所	教授	関節リウマチの難治性病態に対する新規治療法の開発研究	33,000
31	渡辺 守	東京医科歯科大学大学院	教授	腸管免疫の特殊性解明に基づいた新たなアレルギー予防・治療戦略の展開	28,000
32	浅野 浩一郎	慶應義塾大学医学部	専任講師	遺伝子情報に基づいた抗脂質メディエーター薬適正投与の検討	17,000
33	小田島 安平	昭和大学医学部	助教授	気管支喘息の発症や喘息症状の増悪に及ぼすウイルス感染の影響と治療の効果に関する研究	19,000
34	竹内 勤	埼玉医科大学総合医療センター	教授	関節リウマチの治療反応性規定因子の同定と、それを用いた新治療方針確立に関する総合的研究	31,000
35	江口 勝美	長崎大学医学部	教授	関節リウマチの発症及び重篤な合併症の早期診断に関する研究	30,000
36	白川 太郎	京都大学医学研究科	教授	リウマチアレルギー疾患の早期診断に関する研究	16,000
37	長谷川 真紀	国立相模原病院	診療部長	リウマチ・アレルギー疾患の研究・診療に関する的確かつ迅速な情報収集・提供の確立に関する研究―患者、医療関係者、研究者、一般国民を対象とした包括的情報網の確立をめざして―	18,000

平成14年度免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業採択課題一覧

(単位:千円)

	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額
1	大久保 公裕	日本医科大学耳鼻咽喉科	助教授	花粉症のQOLからみた各種治療法評価と新しい治療法開発の基礎的研究	30,000
2	小川 秀興	順天堂大学	学長	皮膚・気道・鼻粘膜局所におけるresidential cellによる生体防御機構のアレルギー疾患における役割の解析	30,000
3	清野 宏	東京大学医科学研究所	教授	アレルギーにおける粘膜免疫を基点とした全身・皮膚免疫クロスネットワークシステムの解明と予防への応用に向けた基礎研究	25,000
4	玉置 邦彦	東京大学大学院医学研究科	教授	皮膚アレルギー炎症発症と治療におけるサイトカイン・ケモカインとその受容体に関する研究	20,000
5	佐山 浩二	愛媛大学医学部	助教授	表皮自然免疫機構の解明とその皮膚アレルギー治療への応用	20,000
6	玉井 克人	弘前大学医学部	助教授	重症アトピー性皮膚炎に対する核酸医薬を用いた新規治療法の開発	20,000
7	古江 増隆	九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野	教授	アトピー性皮膚炎の既存治療法のEBMIによる評価と有用な治療法の普及	30,000
8	出原 賢治	佐賀医科大学医学部分子生命科学講座	教授	アレルギー疾患の遺伝要因と環境要因の相互作用に関する研究	20,000
9	大田 健	帝京大学医学部	教授	アレルギー疾患の発症及び悪化に影響する因子の解析	30,000
10	越智 隆弘	国立相模原病院臨床研究センター	センター長	関節リウマチ・骨粗鬆症患者の疫学、病態解明と治療法開発に関する研究	82,500
11	吉田 勝美	聖マリアンナ医科大学予防医学教室	教授	関節リウマチの疫学、患者の受療動態に関する研究	23,500
12	當間 重人	国立相模原病院臨床研究センター	部長	関節リウマチにおける内科的治療の検証に関する研究	15,000
13	西岡 久寿樹	聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター	センター長	関節リウマチの先端治療に関する研究	82,500
14	守屋 秀繁	千葉大学大学院医学研究科	教授	変形性膝関節症の生活機能維持・再建に関する研究	55,000
15	米延 策雄	国立大阪南病院	副院長	関節リウマチの頸椎・上肢機能再建に関する研究	29,000
16	田中 良哉	産業医科大学医学部第一内科学講座	教授	免疫難病のシグナル異常と病態解明・治療応用に関する研究	25,000
17	三森 経世	京都大学大学院医学研究科	教授	全身性自己免疫疾患における難治性病態の診断と治療法に関する研究	25,000
18	橋本 博史	順天堂大学医学部	教授	免疫疾患の合併症とその治療法に関する研究	25,000
19	山本 一彦	東京大学大学院医学系研究科	教授	免疫疾患に対する免疫抑制療法等先端的新規治療法に関する研究	25,000
20	岩本 逸夫	千葉大学医学部内科学第二	助教授	重症喘息の決定因子の同定とそれに基づく新規治療法の開発	15,000
21	鈴木 五男	東邦大学大橋病院第二小児科学教室	助教授	アレルギー疾患を抑制する新規天然薬物の開発に関する研究	15,000
22	宮坂 信之	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究所	教授	関節リウマチの難治性病態に対する新規治療法の開発研究	33,000
23	渡辺 守	東京医科歯科大学大学院(消化・代謝内科)	教授	腸管免疫の特殊性解明に基づいた新たなアレルギー予防・治療戦略の展開	28,000
24	浅野 浩一郎	慶應義塾大学医学部呼吸循環器内科	専任講師	遺伝子情報に基づいた抗脂質メディエーター薬適正投与の検討	21,000
25	飯倉 洋治	昭和大学医学部小児科	主任教授	気管支喘息の発症や喘息症状の憎悪に及ぼすウイルス感染の影響と治療の効果に関する研究	23,000
26	竹内 勤	埼玉医科大学総合医療センター第2内科	教授	関節リウマチの治療反応性規定因子の同定と、それを用いた新治療方針確立に関する総合的研究	33,000
27	江口 勝美	長崎大学医学部	教授	関節リウマチの発症及び重篤な合併症の早期診断に関する研究	33,000
28	白川 太郎	京都大学医学研究科	教授	リウマチアレルギー疾患の早期診断に関する研究	18,000
29	長谷川 真紀	国立相模原病院	診療部長	リウマチ・アレルギー疾患の研究・診療に関する的確かつ迅速な情報収集・提供の確立に関する研究ー患者、医療関係者、研究者、一般国民を対象とした包括的情報網の確立をめざしてー	20,500
30	海老澤 元宏	国立相模原病院臨床研究センター	室長	食物アレルギーの実態及び誘発物質の解明に関する研究	33,000
31	森川 昭廣	群馬大学医学部	教授	アレルギー疾患に係わる体内・胎外因子の同定に関する研究	25,000
32	山本 昇壯	広島大学医学部皮膚科	教授	アトピー性皮膚炎の患者数の実態及び発症・悪化因子に及ぼす環境因子の調査に関する研究	35,000
33	森 晶夫	国立相模原病院臨床研究センター先端技術開発研究部分子生物学研究室	室長	気管支喘息の難治化の病態・機序の解明と難治化の予防・治療法の開発に関する研究	56,000
34	西岡 清	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科環境皮膚免疫学分野	教授	アトピー性皮膚炎の病因病態の解明及び新治療法の開発に関する研究	60,000
35	秋山 一男	国立相模原病院臨床研究センター	部長	免疫・アレルギー等研究に係る企画及び評価に関する研究	21,250